## 平成29年度 事務事業評価シート

3		フポーツ	7 ポーツボランティアを夸わ							新 教育委員会		
争衍争未石		スポーツボランティアを育む						管	スポ	ペーツ振興課		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[小 柱] (2):	3. 学び生涯ス	計画事業名 スポーツボランティアの育成 学びと交流の仕組みづくり 涯スポーツ社会の実現 ーツに親しむ機会の提供					事業の開始・終了年度  [事業開始] 平成 2 7 年度  [終了予定] 平成 3 1 年度			
	根拠法令等	その他		〔法令等名〕なし								
	事業対象	一般区民										
	事業目的	区民のボランティア気運醸成										
	事業内容	2020年に東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、「支える」スポーツの普及の重要性が高まっている。そのため、区民のボランティア気運の醸成を目的として、スポーツボランティアに関する講演会、講習会を開催する。										
	委託の有無	一部委託		3.00		講習会講師派遣						
	補助金の有無	都				<b>蔣省</b> 安蔣即派追	百云誦即派追					
事務事業の実績	種別	指標の名称			(単位)	目標値 (30年度)	26年度	275	F度	28年度		
	活動指標	講演会・講習会実施		(回)	2	_		2	2			
	成果指標	スポーツボランティ	者数	(人)	120	-		71	87			
	決算額(単	位:千円)		<u> </u>		-		115	179			
	事務事業コスト       人にかかる         (単位:千円)       その他のコー         総経費			スト(物件)	費・維持		-		2,807 64 52 2,923	2,229 119 60		
	財源項目 受益者 その他		自担額(使用料・手数料・負担金など)  定財源(国や都の支出金・財産収入など)  「区負担額)				- - -		2,923 0 57 2,866	2,408 0 89 2,319		
	前回評価か 改善した事		スポーツボランティア育成講習会に加え、障害者スポーツのミニ体験会も実施した。									
評価の視点		評価		評価の理由								
	必要性	4		ボランティアに興味のある区民がボランティア活動を始めるきっかけやスポーツイベントの情報を収集する手 段として本事業の必要性は高い。								
	効率性	3		台東区内でボランティアとして参加できるスポーツイベントの数は少ないが、今後他区とも連携し、他区のイベントにもボランティア参加できる環境を整えていく。								
	手段の適切	性 4		「支える」スポーツに関する講習会、体験会を多く実施している団体に講師を依頼することは手段として適切である。								
	目的達成度 3			スポーツボランティア育成講習会に初めて参加した人の半数ほどが台東区スポーツボランティアに登録をしている。								
[評(	西の理由] (区民	生活への影響を十	分考慮	すること)				字後(	の方向性が	<b>5</b> **		

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、区民のボランティア気運の醸成を図るため、引き続き登録者に対し、ボランティアとして参加可能なスポーツイベント情報を発信 していく。

価結果

維持

拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了